



善遊善学

令和8年
3月24日
12号
編集責任
古村 里香

9年生に贈る会

お世話になった9年生に感謝を伝える「9年生に贈る会」を開催しました。各学年で「何を贈り、どのような思いを届けるか」を話し合い、準備を進めてきました。

善遊科では4年生がリーダーとなってプレゼント制作やダンスを披露し、5・6年生はダンスや替え歌、7年生は手作りのプラ板キーホルダー、8年生は「倍倍ファイト」のダンスを贈りました。卒業を前に校内には寂しさも漂っていましたが、当日は会場全体が優しさに包まれ、誰もが心あたたまる素敵なひと時となりました。



第6回 矢部清流学園 卒業証書授与式

矢部清流学園・第6回卒業証書授与式を挙行了いたしました。1年生から8年生までの全校児童生徒、そして多くのご来賓が見守る中、3名の9年生が本校を巣立ちました。

送辞では、清流会会長の さんが、先輩方への感謝と本校をさらに発展させていく決意を力強く述べました。それに応える9年生の答辞には、在校生、教職員、地域、そして

保護者の皆様への深い感謝が込められていました。

合唱では、前期課程による「あなたにありがとう」、

善学科による「あなたへ」の歌声が会場を包みました。



また、式当日の朝には JA ふくおか八女矢部地区青年部より、卒業生一人ひとりに「あまおう」を贈呈いただきました。子どもたちが「地域の宝」として慈しまれていることに、改めて心より感謝申し上げます。



令和7年度修了式・前期課程修了証書授与式

令和7年度の修了式を執り行い、全校児童生徒に修了証書を授与いたしました。証書には、教職員一同が心を込めて記載した、一人ひとりの成長の記録と次年度へのメッセージが込められています。

また、節目となる前期課程修了式では、6年生が後期課程での抱負を力強く宣言しました。同じ学び舎でありながらも、7年生という新たなステージに進む6年生の表情には、清々しい緊張



感が漂っていました。

4月からは全員が新しい学年へと進みます。

令和8年度も、子どもたちが健やかに、そして遅く歩いて

いけるよう支援してまいります。



矢部中学校卒業 同窓生の皆様からの御寄付

昭和56年度 矢部中学校卒業生の皆様より、本校の教育振興費として20,610円のご寄付を賜りました。去る2月に開催された同窓会の際、幹事代表の椎窓孝雄様、幹事

の高橋信敏様が来校され、「母校の児童生徒の教育充

実に役立ててほしい」とのあたたかいお志とともに、同

窓生皆様の合意のもとお届けいただいたものです。

卒業してからも母校を想ってくださる皆様のご厚意に

心より感謝申し上げます。お預かりした寄付金は、子ども達の学びの充実のために大切に

活用させていただきます。



「地球さんご賞」国武 梅千代さん 3冠受賞!

地球環境をテーマにした小中学生対象の作文コンクール「地球さんご賞」において、5

年生の さんの作品が、「八女市長賞」「九州沖縄ブロック準

大賞」「選考委員会特別賞」の3つの賞に輝きました。

「ドイツで学んだ生き物への思いやり」 5年

わたしはドイツから3年前に福岡県の八女市矢部村に引っ越してきました。(中略)

春になると、竹やぶから聞こえてくるウグイスの鳴き声がかっこいいです。田んぼでは、オタマジャクシが元気に泳ぎ、田植えの頃の楽しみです。梅雨の夜はゲンジボタルとカエルと一緒に光と音のショーを見せてくれます。夏にはカマキリやムカデ、クモなどの虫たちが大きくなってその成長にびっくりします。ドイツにはいなかったセミのにぎやかな鳴き声も大好きです。冬になると、杉の木の葉が赤くなります。最初は「木が病気なのかな?」と思ったけど、寒さに対応するための変化だと知って驚きました。



矢部村には「ブッポウソウ」という赤いくちばしに青緑の綺麗な羽を持つめずらしい渡り鳥もやってきます。外国から長い旅をして、この村で子育てをするなんて、すごいなと思いました。(中略)

わたしは、これからも日本のかわいい「いのち」たちと一緒に暮らしてきたいです。草も虫も鳥も、みんな同じ地球に生きている、大きな家族みたいなものだからです。人間だけが住みやすい場所ではなく、全ての生き物が安心して暮らせる場所をつくるのがわたしたちの仕事だと思います。ブッポウソウが安心して子育てができて、草木が茂る中で虫たちの声が響き、川では蛍が光、田んぼでカエルの声が響く、そんな未来をずっと大切にしたいです。自然はわたしたちに毎日「いのち」のメッセージを送ってくれています。その声をちゃんと聞ける人でいたいし、優しい気持ちでこの地球と生きていきたいです。

第35回 世界子ども愛樹祭コンクール授賞式

本校からは9名の児童生徒が入賞しました! 入賞おめでとうございます。

【詩・作文の部】	福岡県森林組合連合会会長賞	9年
	テレビ西日本賞	7年
	FBS 福岡放送賞	8年
	毎日新聞社賞	8年
【絵画の部】	市・みどりの賞 八女市議会賞	1年
	選考委員特別賞(長野ヒデ子賞)	2年
	福岡県森林組合連合会会長賞	5年
	ジャンヌマリー賞	3年
【木はがきの部】	福岡県森林組合連合会会長賞	8年



当日は、本校児童生徒が南北朝時代より矢部村に伝わる「公卿唄」を、善学科の児童生徒が合唱「あなたへ」を披露いたしました。会場の皆さまからは、「子どもたちの歌声が素晴らしかった」「元気をもらいました」といった温かいお褒めの言葉を多数いただきました。心を一つにした歌声が多くの方々の心に響いたことを、大変うれしく感じています。

また、授賞式に先立ち、愛樹館入口にて石碑の除幕式が執り行われました。この石碑は、牛島頼三郎先生のご厚意により建立されたもので、椎窓猛元教育長の「愛樹のこころ」が刻まれています。保護者の皆さまも、ぜひこの記念碑をご覧ください。



【保護者・地域の皆様へ】令和7年度の矢部清流学園の学校教育へのご理解・ご支援に感謝申し上げます。